

安心安全な市民生活のために 常任委員会から要望指摘事項を市長に提出

9月定例会
9月2日～9月30日

第3回定例会では、「平成30年度一般会計歳入歳出決算認定」など、31議案が市長から提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり可決・承認・同意・認定しました。（採決の結果は4ページ）

主な議案審議

◆狭山市会計年度任用職員
の報酬等に関する条例の
制定

新たに創設される会計年度
任用職員の報酬、手当など
必要な事項を定めるもの

Q 会計年度任用職員制度
への移行により処遇改善と
なる具体的な内容は。

A 任用期間が6か月以上
の場合は、期末手当が支給
される。フルタイムで一定
の期間を勤務した場合は、
退職手当が支給される。

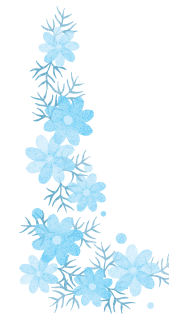
また、国に準じた制度を
整備することにより病気休
暇や育児休業の取得などが

可能となる。

Q 常勤的な臨時・嘱託職
員の職種と人数は。

A 平成31年4月1日現
在、臨時職員は568人、嘱
託職員は104人で合計
672人であり、そのうち
常勤的な勤務をしている者
は54人である。

職種は、保育士が25人、青
い実学園の保育士と児童指
導員が10人、幼稚園教諭が
9人、図書館嘱託員が6人、
看護師が2人、給食調理員
が1人、清掃作業員が1人
である。



◆狭山市印鑑条例の一部改正

印鑑登録において、氏に変
更があった者の旧氏の使用
に係る規定を定めるもの

Q 印鑑登録において、旧
氏を使用できる要件は。

A 過去に称していた氏
で、戸籍に記録されている
ものの中から一つを選択し
て住民票に登録する。

◆狭山市特定教育・保育施
設及び特定地域型保育
事業の利用負担額を定
める条例の一部改正

幼児教育・保育の無償化に
伴い、利用者負担額の規定
を改めるもの

Q 幼児教育の無償化につ

稲荷山配水場の耐震、施設更新工事が完了
(記事は7ページ)



いて、対象となる保護者と
事業者に対して、どのよう
に周知したのか。

A 保護者に対しては申請
書や通知書を配付する際に
制度の周知をするともに、
公式ホームページと広報さ
やま9月号に掲載し周知す
る。また、事業者に対して
は、7月と8月の2回、無償
化の制度や事務手続きにつ
いての説明を行い周知を図
った。

◆所沢市と狭山市との学齢
児童生徒の教育事務の委
託について

上赤坂の一部区域の学齢
児童・生徒の実情を考慮し、
教育事務を所沢市に委託
するもの

Q 学齢児童・生徒の実情
とは、どのようなものか。

A 資料で確認できる範囲
では、昭和57年度以来、35年
以上の間、所沢市の小中学
校に就学している状況が続
いており、富岡小・中学校へ
の就学を強く希望している

ことや、堀兼小・中学校まで
の通学道路は、トラックの
通行が多く、歩道が非常に
狭いところもあり、現状で
は通学の安全面において十
分でないことなどが、実情
として挙げられる。

◆一般会計補正予算(第4号)

Q 交通対策費について、
電気代が増となっているが
LED化の検討は。

A 水銀灯に比べ耐久性や
経済性が優れていることか
ら、既存の道路照明灯のL
ED化に向けた整備手法な
どを今後、調査研究してい
きたい。

Q 保育費について、保育
コンシェルジュの人数、配
属先、役割は。

A 保育幼稚園課の窓口
に2名配置する。小学校就学
前の児童の保護者を対象
に、専門の相談員が幼稚園、
認定こども園、地域型保育
施設などの利用相談の対応
や保育所などの入所相談の
対応、また、利用者のニーズ

に合った多様な保育サービ
スの情報提供や利用支援な
どを行う。

平成30年度
一般会計決算認定

【歳入】

Q 納税義務者1人当たり
の平均所得額とピークの年
度の所得額は。

A 1人当たりの平均所得
額は約289万円で、前年
度と比較し微増となってい
る。ピークの年度は明確で
はないが、現時点で確認で
きる金額として、平成19年
度の約349万円である。

Q 入間基地に隣接する4
か所の路線価格の平均値を
もとに算出した価格の固定
資産税相当額と実際に入っ
てきている基地交付金額と
の差額は。

A 路線価格の平均値
を基に固定資産税評価
額を算出し、固定資産
税額を試算した額は、

【歳出】

◆全般◆

Q 親元同居・近居支援補
助制度の実績とその要因は。

A 平成30年度は53件
の申請があり、2千375万6
千円の補助金を交付した。
これによる転入者数は
179名で、制度を開始し
た29年度と比べ、交付件数
は1.7倍、転入者数は2倍
となった。増加の要因は、3
回に渡る広報紙での周知や
不動産事業者への周知が効
果的であったと考える。

Q シティプロモーション
活動の推進で、どのような
成果が得られたのか。

A 平成30年度は、市民課と
連携し、狭山市に婚姻届を提
出した方に、池原昭治氏の童
絵に吉野弘氏の詩「祝婚歌」
を載せたオリジナル婚姻記

Q 平成30年度の施政方針
から決算をどう捉えている
のか。

A さまざまな市民ニーズ
に対応する中で、全庁的に
経費の削減に取り組んだ。
また、景気回復を背景とし
た法人市民税の増加なども
あり、第4次狭山市総合計
画や狭山市まち・ひと・しご
と創生総合戦略に掲げる各
種施策に積極的に取り組

